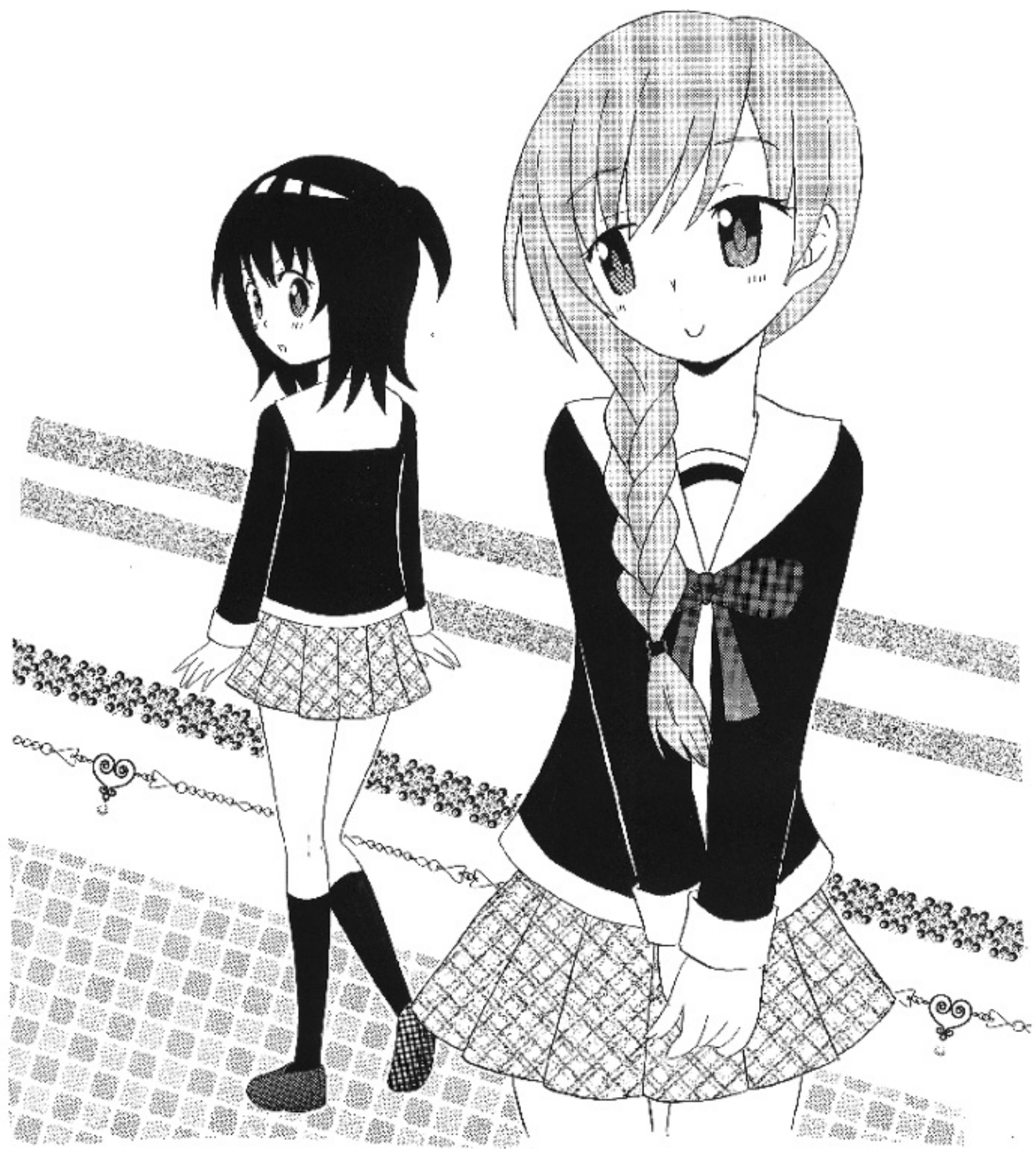
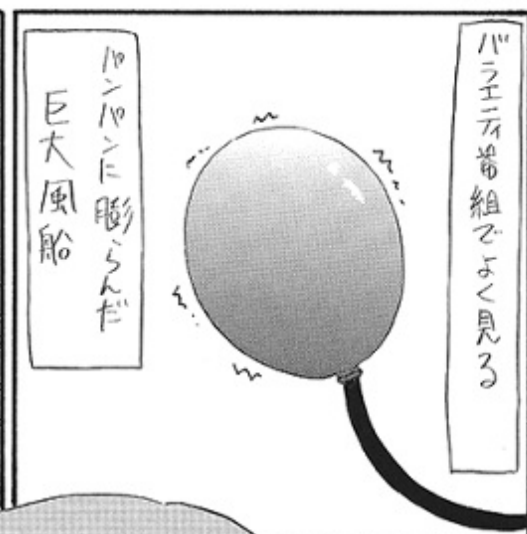


天使の様に...







——本気に天使みたいに
清楚な横顔……





ーとかやっただら
どうしようっ……

ちきしょー原のっ
使えねーんだよ!!

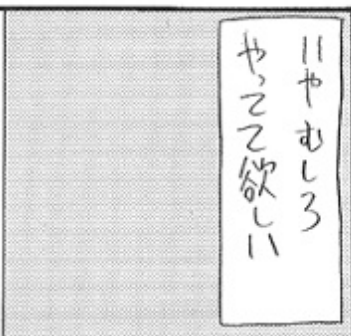


あの角を曲がった所で

おつかれさま……



そうやって
かえ抜きをして



イヤむしろ
やって欲しい

……なんて
勝手すぎる
かな……



私の前ではいつも
天使の笑顔で……欲しい……





何ていつか
住む世界が
違うかんじ

これが彼女の
お昼休みの過ごし方

文庫本に読みふける



こんなくたぐない
モノ、読んぶを
外でだなこ

どしたの?



は?誰に
センサー
居ないし...

ぼぶ

シー静かに、
奴らんをよ



山寺さんを怒らせたくない
そればかり考えちゃう

そう。最近ちょっとホマだ

はっはっはっはっ
〇〇〇〇

なんかアタ、
ホマよ



やっぱり
ストレスデー

ちく
ちく



久々に
イーストレスデー

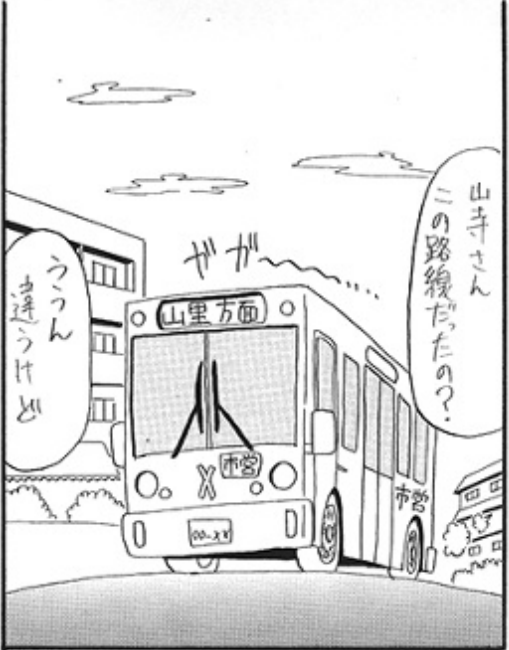
その日は放課後
委員の仕事ナシ!



学園前バス停

あゝ

あれ





友達になれたら
ちょっと自慢かも

でもやっぱり
キレイ……



一緒に街歩いたり……
あ、でも
比べられると
な……
原さん



次は
花丘町

次降リる
んじゃない？

あ



な、何度か
見かけた
から

ふーん



でも、よくはなかったね
私の降リるトコ

んっ



助かった
ありがとう





ありません



ない……



私付も心れない

はい……

とっぴか！
心当たりも
探しましょ!!



みるみる不正んでいた

色白の肌は青せめ



あの時の山寺さんの顔を











かわいーいー……



まだ嫌ってるなんて
全く逆で、むしろ
嫌われるのが怖くて



わあ~~~~
ゴメンツ
何言ってるんだろ

……へ!?



エーか
自分でもよく
分かんないん
だけど……
なんエーか



